

春日井市地域公共交通計画の進捗状況について

春日井市地域公共交通計画第9章計画の推進方法に基づき、令和3年度に実施した内容について、進捗状況を報告する。

①計画の達成状況の評価の実施

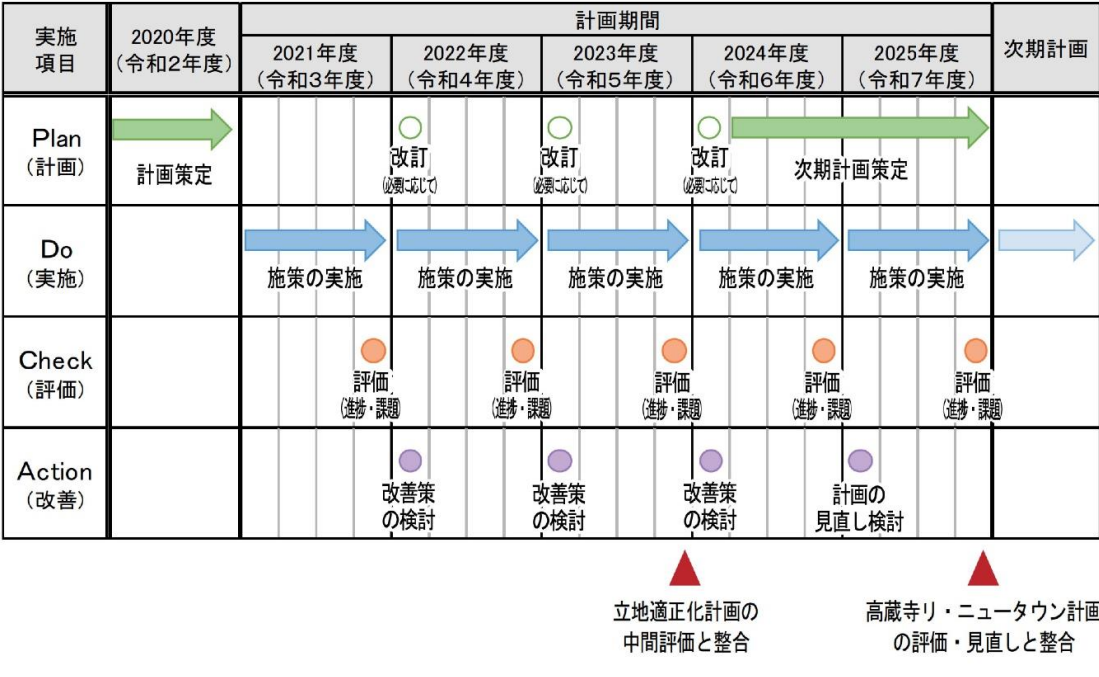
公共交通体系の評価は、「7-5 計画の目標値」で示した指標に基づき、目標値の達成状況を評価します。効果的な取組みを継続的に実施するため、PDCAサイクルにより達成状況の評価に基づき、計画の改善を行います。

目標年次の2025年（令和7年）度までに、関連計画と整合させながら、段階的な評価を踏まえた改善を行います。最終年度では実施した事業の効果や目標の達成状況を総合的に評価し、春日井市地域公共交通会議において春日井市地域公共交通計画の見直しを行います。

本計画で実施する個別施策についても、PDCAサイクルを毎年繰り返し実施することで効果的に推進します。

より効果的な取組みを継続的に実施できるように、各実施主体が各事業の実施状況や目標達成の関与状況を評価するとともに、問題点や要因分析、改善策の検討を実施し、次年度以降の実施計画に活用します。

■PDCAサイクルによる春日井市地域公共交通計画の実施の流れ



春日井市地域公共交通計画の進捗状況について

■施策・実施主体等のまとめ

施策		実施主体	令和３年度の状況及び実施した内容
目標１ 鉄道とバスによる利便性が高い公共交通網の形成			
１ 駅及び駅前広場の整備・バリアフリー化	JR高蔵寺駅周辺の再整備	市	南口駅前広場の上屋及び地下道空間の改修 北口駅前広場に係る整備内容及びデザインの検討 北口駅前広場整備イメージの公表（R4,1月）
	名鉄春日井駅のバリアフリー化	名古屋鉄道・市	駅施設（相対式ホーム）整備の詳細設計協定の締結 エレベーターを含む自由通路（市施工）を計画
	名鉄春日井駅の駅前広場等整備	西部第2土地区画整理組合・市	関係機関協議を実施
２ 路線バスサービスの維持・支援	路線バスサービスの維持	名鉄バス	県バス対策協議会で検討後桃山線廃止 その他路線の維持
	路線バスサービスの支援	市	シルバーバス65、ゴールドバス70購入費用試行（R３,9月～12月） ＪＲ東海バス廃止代替路線運行費補助（2016年から継続中）
３ バス待ち環境の改善	バス待ち環境の改善	名鉄バス・市	名鉄バス：バス停の安全性確保（北気噴）※１ 市：シティバスバス停の安全性確保（11か所）※１
目標２ 多様な交通の組み合わせによる市民の移動手段の確保			
１ かすがいシティバスの再編	かすがいシティバスの再編	市	R３,10月から再編路線の運行開始
２ 地域の実情を踏まえた移動手段の導入	地域の実情を踏まえた移動手段の導入	市	R3,7月から北部オンデマンドバスの運行開始
３ タクシーや民間自主運行事業、福祉施策との連携	タクシーや民間自主運行事業との連携	タクシー組合・民間事業者・市	市、高蔵寺ニュータウンセンター開発、名鉄バス：高蔵寺NT内路線バス乗り放題 １日乗車券実証実験の実施（R4,3月）
	住民主体サービス買物支援事業	市民・市・市社会福祉協議会	住民主体サービス補助金の交付（桃山１団体＜予定＞）
	訪問型サービスD等事業	市民・市・市社会福祉協議会	訪問型サービスD等モデル事業補助金の交付（石尾台２団体＜予定＞）
４ 先進技術の活用による移動手段の確保	ラストマイル自動運転の導入	名古屋大学・市	実証実験の実施（資料４のとおり）
	AIオンデマンド乗合サービスの導入	名古屋大学・タクシー組合・市	実証実験の実施（資料４のとおり）
５ 隣接市との連携	隣接市との連携	隣接市・市	こまき巡回バスとの連携（上田楽バス停設置）
目標３ みんなで支える公共交通の体制づくり			
１ 料金割引制度の拡充・周知	料金割引制度の拡充	名鉄バス・タクシー事業者・市	名鉄バス：高齢者フリーパス（ゴールド・シルバーパス）の販売 タクシー事業者：現行の割引を継続 市：定期券の販売開始・乗継券導入
	料金割引制度の周知	名鉄バス・タクシー組合・市	名鉄バス：高齢者向け無料出前講座で高齢者フリーパスを周知 市：シティバスMAPに割引内容を記載
２ 交通事業者の運営支援（運転手の確保）	運転手の確保	名鉄バス・タクシー組合	名鉄バス：採用活動を継続して実施（どらなび参加、MyReferでの募集） タクシー組合：養成乗務員採用の継続（免許取得補助）
	運転手の確保のための支援	春日井商工会議所・市民・市	－
３ バスやタクシーの利用意識を醸成させるイベントの実施	バスやタクシーの利用意識を醸成させるイベントの実施	名鉄バス・タクシー組合・市民・市	名鉄バス：高齢者向け無料出前講座開催（３回） タクシー組合：買物ツアーの実施、薬局へのお薬受取代行サービスの実施（有料）
４ 多様なツールによる運行情報の周知・改善	多様なツールによる運行情報の周知・改善	名鉄バス・市	名鉄バス：HP、スマホアプリ、バスロケ等で情報を発信 市：バスマップ更新、定期券商業連携
５ 交通手段間のシームレスな乗継ぎの支援	交通手段間のシームレスな乗継ぎの支援	名鉄バス・タクシー組合・市	名鉄バス：スマホアプリのリニューアル、GTFSの整備 市：GTFSの整備（シティバス） 名鉄バス・市：高蔵寺NT内路線バス乗り放題１日乗車券実証実験の実施（再掲）
６ 地域で公共交通を支える制度・体制づくり	地域で公共交通を支える制度・体制づくり	名鉄バス・沿道事業者・市民・市	名鉄バス：高齢者向け無料出前講座での利用促進活動 市民・市：北部オンデマンドバス地域懇談会の開催 市民・市：石尾台おでかけサービス協議会の開催

※バス停の安全性確保：愛知県バス停留所安全性確保合同検討会（事務局国土交通省中部運輸局愛知運輸支局）が公表した「安全性確保の検討が必要なバス停留所リスト」のバス停留所安全対策

評価指標		現状値	目標値	現状	備考
目標1 鉄道とバスによる利便性が高い公共交通網の形成	1 乗降客数3,000人/日以上駅のバリアフリー化率	66% (2019年)	100%	83%	実施済：JR高蔵寺駅、JR勝川駅、JR春日井駅、JR神領駅、名鉄味美駅 未実施：名鉄春日井駅
	2 市内バスの年間利用者数	5,403千人 (2019年)	5,415千人	3,796千人 (2020年)	新型コロナウイルス感染症により30%減
目標2 多様な交通の組み合わせによる市民の移動手段の確保	3 公共交通の人口カバー率	93% (2019年)	95%	93%	93.0%→93.1%
	4 公共交通の高齢者人口カバー率	83% (2019年)	85%	83%	82.5%→82.8%
	5 シティバスの収支率	23% (2019年)	23%	17.2% (2020年)	※新型コロナウイルス感染症により減
	6 交通の利便に対する満足度	2.53 (2016年)	2.80	—	
	7 地域に即した新しい移動手段の実施数	0件 (2020年)	5件	1件	北部オンデマンドバス
目標3 みんなで支える公共交通の体制づくり	8 バスを利用した市民の割合	28% (2017年)	31%	—	
	9 バスを利用した高齢者の割合	29% (2017年)	35%	—	